

■神戸の工房をめぐる 〈その21〉

ロクレール作家の三浦啓子さんを訪ねて

光と影は生命力の源泉

福元早夫 作家 撮影／米田英男



ハンマーでガラスを砕き、パーツを形作る三浦啓子さん。夢中になりすぎて、ハンマーを足に打ちつけてしまうこともあるそうだ

カットガラスが躍動的な光の陰影を創造



写真上／シェルカットと呼ばれる技術法。貝殻のようにきれいに切ったカットが美しい光の乱反射を生み出す
写真下／自宅兼アトリエの玄関の壁にも作品がはめ込まれている。この何倍も大きな作品がいくつもつくられている

ガラスと光の造形美術として広く知られる三浦啓子さんの工房は、濃い緑と太陽のあふれる自然に恵まれた西宮市の山の手にあった。甲陽園目神山町の、奥まった閑静な住宅街の一角である。行くと、アーティストの三浦さんを軸にして、五人の若い男女の後継者たちが、新しい作品に取り組んで精神を集中させ、仕事にうち込んでいた。

カーン、カーン、カーンと、金属音が激しく交錯していた。手につかんだ鋭く尖った専用のハンマーで、石より硬いガラスの塊を打ち砕いているのである。破片が刃物になって四方八方へと飛び散っていく。見ているだけで恐くなるような、闘争的な手仕事である。

「自分が納得できる光の美しさを表現

できるまでは、まさしく骨身を削る思いなんです」

この道三十年の三浦さんが、身心も揺ぎ砕くような、この激しい工芸芸術と出会ったのは、教会の祈りのなかでのことだった。

それまでの三浦さんは、油絵を長くやっていた。絵画との出会いは、子ども時代にかかのぼる。戦争で田舎に疎開していたときである。緑の豊かな自然のなかで、紅い「まんじゅしゃげ」をはじめとする美しい色彩の世界があることを知ったのである。戦争がおわって都会へ再びかえったとき、今度はそこに、ビルをはじめとする都市空間を構成する建築物などの、造形美の世界に目をひらかれたのである。子ども頃から美術のほかに化学が好きな、好奇心のつよい活発な女の子だった。それらが原風景となつて、その後の三



光に透かして見る。ガラスは3cmほどの分厚さがあるのに、どこまでも透明だ



作品《老人保健施設「出石愛の園」》を製作中のみなさん

浦さんの精神の風土を育ててきたのである。だから、日本古来の染色工芸の世界にも手をのびて学んだ。

「油絵をやっているときには、人間がこの世でいちばん美しいものだと思じて追求していました。でも反面では、他に何かあるはずだ、と目を光らせてもいたんです」

結婚して家庭をもち、子育てを積み重ねていくうちに美意識の世界も視野が広がって、キャンパスでは描ききれないもっと大きな美しいものを追求するようになっていった。やがてそれが、聖書のなかにある『光の世界』であることに気づいたのである。アメリカのハーバードアートスクールに留学していたとき、シャガールのステンドグラスを見た。それは一つの発見であり、心を動かされた。

「でも、日本人がもっている素朴で、もっとダイナミックなものを表現していききたい。そのための素材は、レンガのような太いガラスの塊でなければならぬ、そう思ったんです」

だから三浦さんは、それを求めて今度はドイツへ飛んでいったのである。

工房のなかには、壁に画用紙代の原画がはつてある。それをもとに、完成品と等身大の墨絵が、床いっぱい張ってある。そこにハンマーで絵の形をととのえられたガラスの塊が、あたたかな色彩空間を形成していく。三浦さんと若い後継者たちの意志が統一されて、緊張した共同作業が長くつづく。岩を砕くような荒々しい手仕事である。

この手法は『ロクレール』とよばれるもので、ガラスの絵柄と絵柄は、エポキシ樹脂で最後につなぎあわされて巨大な壁画に仕上がっていく。ロクレールとは『輝く岩』の意味である。

素材づくりは珪砂やソーダ灰や石灰をはじめとした、原材料の調査からはじまる。さまざまな無機質の混合物を加えることによって、その後の工程で化学変化が起こって、色彩に富んだ美しいガラスの岩が生まれてくるのである。その美的な完成度は、一五〇〇度から一八〇〇度で燃える溶解炉のなかのガラスの炎と、その後の冷却のされかた加減によってさらに微妙に変化する。これらの一貫したガラスづくりは、三浦さんの原画にもとづいた化学と美学の結晶である。そこにはドイツ人たちの手と、伝統的な技術が反映されているのである。

「製作の過程は楽しいですよ。いつもそうなんです、仕上がりにには厳しいですね。でもね、二年、三年とたつてから、手がけた作品と再び出会ったとき、自分なりに評価できるんです。突き放して、距離をおいて見るからでしょうね」

これまでに三浦さんは、大きな仕事に挑戦しつづけてきた。『東京国立博物館平成館』や『オリンピック長野冬季競技会場』をはじめ、『神戸市立フルーツフラワーパーク』や大阪の『OCAT』などが最近ではめだつている。

「苦しみはデザインができるまでの過程です。テーマやモチーフを聞いて



完成予想図を前に説明を聞く筆者（右）。三浦さんの心の中に詩の世界が広がっている

から、それが心のなかで発酵して、詩の世界に発展するまでじっと待ちます。ですから、すぐれた文学作品などからも美意識を吸収して、感性を磨かなければなりませんね」

三浦さんは自分たちの世代を、『炎人類』と呼ぶ。戦争と戦後の苦難を火の玉になって生きぬき、好きな美術と化学を結合させて、それを文化の領域に高めてきた。その情熱は『輝く岩』となつて燃えつづけ、後世に残されていく。

「夢は、光のもっている澄みきつた美しさを、さらに追い求めていくことで。陰影と質感を構成して、人間と光の関係を捉えて、それを表現していきたいのです」

神25時・彼と彼女の Astrologie

—その7・蟹座—

しおまねき・恋まねき

玉岡 かおる イラスト・題字／高濱 浩子

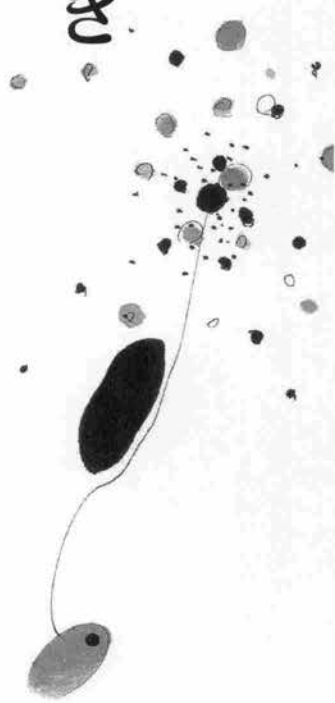
木星凶角、火星対立角、金星吉角……。うーん、今月の蟹座はト
ラブルの要素ばかりだ。砂の上に敷いた大判バスタオルに腹這いにな
り、私はそれをどう表現しようか、ノートパソコンと戦っている。
明日は連載の締切り日。ティーンエイジの女の子を対象にしたこ
の雑誌では、毎月私の占いコーナーは固定的な人気を保っている。
でもどうしてこんな日、こんな場所で、何が悲しくて仕事などし
なくちゃならないんだろう。

だつて一点の曇りもない、ピーカンの午後。週末から上昇し始め
た気温はどうとう三十五度を越して、須磨の浜辺は文字通り芋を洗
うような人出だった。水着になってこうしてパラソルの陰で横たわ
っていても、それだけでじっとり汗ばんでくる。こんな暑さと人い
きれの中で原稿を書こうなんて、よほど頭がイカれているか、よほ
ど切羽詰まっているかのどちらかだ。そして私は、自分が前者であ
るということにして寝返りを打つ。

「なんだ、もうやめたのか」

隣で寝ていた彼がサングラスをはずし、そんな私を見て笑う。

「仕事より大事なことをしなくちゃいけないって気づいたの」



私は小一時間かけたベディキュアの足で彼をつついた。おいおい、
と彼は慌ててあたりを見回すが、かまわず私は寄り添っていく。
今になるまで原稿に手をつけずにいたのも彼のせいだ。こうなっ
たらとことん彼のせいにしてしまおう。

一昨日、私は彼と大喧嘩をした。彼と暮らすようになって初めて
のことだった。もちろん、原因は、彼の妻が届けたあの荷物だ。

こんなものをぬけぬけと届けに来るなんて、と、私は怯え、次い
で彼女をなじった。なのに彼はすぐさま荷物の上にはしゃがみこみ、
……。あ、これこれ。困るんだな、これじゃないと。

そう言つて、何の変哲もないスモース地のバジャマを取り出した
のだ。どこか嬉しそうなその声を聞いた時、私はキレた。

……。何なのよ、着慣れた女房がいいんなら、こんなところにな
いでさつさと帰ったら？ あたしは平気よ、いつでも帰つて！

あとは自分でも思い出したいくらいほどの罵詈雑言だった。私の荒
れ狂う感情はとどまるところを知らず、それらの荷物をことごとく
ばらまき、投げて、ついには肩で息をしながら生ゴミに捨てた。

彼は困ったような顔をして見ていたが、初めて目にする私の怒り



に、さすがに何の手出しもできずにいた。さらに私は彼の顔と言わず胸といわず、向かっていつてめったやたらに打ちつづけた。無抵抗で打たれるがままになってから、ふいに彼が私の両手を掴んだ。

……サーラ、海に行こう。

それは唐突な提案だった。

……二人で夏の海へ行つて、思い切り遊んでこよう。

重ねて彼が言った時、私はまるで毒気を抜かれたように暴れるのをやめた。それでも彼は、私が何もできないように両手で抱きしめてから、耳元で喋り続けた。

……海に行けば、すべてがわかるよ。もう一度信じ合えるよ。

恋のさなかにある者には、仲直りなど簡単だ。昨日は一日、町に出て買い物をした。私の水着、サンオイル。もちろん、私が駄目にしてしまった衣類のかわりに、彼の新しいジャマや下着も買い込まなければならなかった。私はあんなに暴れたことを心の底から反省していて、彼に合わせる顔もなかったが、口数少ない私の肩をずつと抱いてくれたから、なんだか胸がいっぱいだった。

まぶしすぎる太陽の下、あふれる人々の間でこんなにも堂々と寄り添っている、つながっている、わかりあっている。そんな私たちに、いったいどんな不安があるというのだろう。

「ねえ、蟹だよ」

ベディキュアの先、焼けた砂の上を、一匹の蟹が忙しそうに横切っていく。片方だけやたらハサミの大きい、赤い立派な蟹だった。「しおまねきだ。もうすぐ満ち潮になるのかな」

まるで何かの縮切り時間に急かされるように落ちつきがない。蟹は、すっかり寄り添ったはずの私たちのどこをどう通り抜けたのか、見えない線を切り敷いて、いつか二人の頭の先から歩き去った。



南欧の港町をイメージした「ポルトバザール」

九月下旬には約四十の有名ブランド店からなる「ファクトリーアウトレッツ」とともにグラインドオープンを迎える「ポルトバザール」だが、好感度を自認する神戸っ子なら（単なるミイハー？）七月三十日の「シーポ

7月末、マリニピアにレストラン街先行オープン

垂水区の海岸部に広がる「マリニピア神戸」の複合商業施設の正式名称が「ポルトバザール」に決まり、その中のレストランモール「シーポートレストラン

ツ」が七月三十日、先行オープンすることになった。

ポルトバザールは南欧の港町を思わせるテーマパーク風のショッピングモールで、明石海峡大橋を望む「シーポートレストランツ」には、神戸市内で展開する有力店を中心に十一店舗が出店。おなじみのカジュアルフレンチ「トゥーストウース」、イタリア料理の「バラオンダ」、インド料理「ゲイロード」など、バラエティーに富んだ国際食が楽しめる。



花と緑の国際博覧会
2000年3月18日～9月17日
ジャパンフロア2000

神戸っ子でも前売券発売中！
お申込先 078-331-2246

REPUBLIK V KOBE



友好の握手を交わす
瀧川博司（右）とチェコ共和国ヤン・カヴァン外務大臣

国内で初めてとなるチェコ共和国の名譽領事館が兵庫トヨタ自動車1の八階に開館。五月十八日に行われた開館式では、貝原俊民知事をはじめ、牧冬彦神戸商工会議所会頭、チェコ共和国のヤン・カヴァン外務大臣などが参列して、祝辞を述べた。

瀧川博司兵庫トヨタ社長は貝原知事の任命を受け名譽領事に就任。今後はチェコ共和国との

「レストランツ」のオープンをまずはチェックしておこう。

チェコ共和国との架け橋を国内初の名譽領事館でできる



表参道に華々しくオープンした「神戸ブランドプラザ」

東京に「神戸ブランドプラザ」オープン

交流を深め、インフォメーションセンターの場としての役割を果たすことが期待される。

■在神戸チェコ共和国名譽領事館
〒651-0008
神戸市中央区磯部通4-2・12
兵庫トヨタ株式会社本社8階
TEL 078・252・2820
FAX 078・252・2810
業務時間：月曜日9時～12時
（祝祭日と兵庫トヨタ指定休日を除く）

震災時に多大な被害を受けたケミカルシューズ業界と大開に本店がある洋菓子店の「ベニール」。

その復興計画の一環として、神戸市のバックアップのもと、四月二十八日東京に「神戸ブランドプラザ」がオープンした。

「神戸ブランド」の情報発信と需要拡大を図るための拠点施設として、ビルの一階部分にケミカルシューズ業者九社、二階部分に「ベニール」が出店し、「神戸ブランド」を売り出し中。情報、フ

誕生日ありがとう運動

古切手コレクションセット
海外へのおみやげ好適品

誕生日ありがとう運動では、啓発活動とその資金つくりを目的に古切手を集めています。

その古切手を材料に、ボランティアの手でつくった「古切手コレクションセット」にようがえります。

この「古切手コレクションセット」は、外国人に人気があります。

マレーシア・クアラルンプールの日本人会では、もう二十年あまりにわたり、毎年の恒例バザーで頒布していたが、とても好評です。

皆さまも、海外旅行の手軽なおみやげとして利用してはいかがでしょうか。

◆種類（シリーズ）
国宝 昔ばなし 日本の歌 伝統工芸 鉄道 相撲絵 自然保護 国立公園 奥の細道 年賀 国土緑化 通常切手二十五種など百種類以上

◆体裁
整理用台紙に十～二十枚をセットして、ビニールカバーをかけ、裏面に日本語と英語の本運動の趣旨用紙添付。

◆価額
百～六百円。なかには豪華シリーズで千五百円もあります。

— M・F —

誕生日ありがとう運動本部
〒650-8790 神戸市中央区中町通4-2・11 村上ビルB1F
TEL & FAX 078-3360-1257

ツシヨンの最先端をゆく青山の表参道の一角に際立つ「KOBEBRAND」の文字。関係者は「アンテナショップとしての役割を果たしてくれれば」と期待している。お客さんの入りも上々らしく、東京での神戸ブランドの定着も近い?

■神戸ブランドプラザ

東京都港区北青山3・6・19

三和実業表参道ビル1・2階

(地下鉄表参道駅から徒歩1分)

TEL03・3407・3751(1F)

03・3407・3951(2F)

「武夷登山会」を知っていますか

武夷とは、ウーロン茶で有名な中国福建省にある山の名前。一九三五年に発足したこの登山会は、現在の会長である中華料理「神仙閣」の副社長、詹永年さんの父上が創設。水害や戦争による休会はあったものの、今年は満六十年を迎え、現在の会員数は二百三十名ほど。再度山への登山を一日一回を目標に行っている。

★好評発売中 さらにおいしく、新登場!! アサヒ生ビール「生一丁」



「生一丁」350ml 218円

今年春に新登場したのが、アサヒビール吹田工場生まれの「生一丁」。兵庫と大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、徳島、三重県の一部でしか発売されない限定品ビールだ。アサヒビールは創業百周年を迎えるが、その発祥の地が大阪吹田工場。マイルドでスムーズな口あたりとすっきりとした喉ごしが、川原での夏キャンプにもピッタリ。スペイン料理のバエリリヤやトルティージャにもマッチして、本格生ビールのうまさ、野外での楽しい食事を盛りあげる。

亀井一成さん 産経児童文化賞受賞



「楽しく毎日登ることが大切」と会長は語る

本誌「ZOOM IN ZOO」でもおなじみ亀井一成さんが一九九八年に著した『動物園は心の学校』おりの中からのメッセージが第四十六回産経児童出版文化賞・推薦を受賞した。産経児童出版文化賞は、産経新聞社が「二十一世紀を担う子供たちに優れた本を与えよう」という趣旨で実施しているもの。

武夷登山会に国境も民族もない。戦争中できえ、みんなが挨拶を交わし山を登った。健康とコミュニケーション。それがこの会のコンセプトである。再度山の茶屋にある署名簿にサインすれば誰でも参加できるのでどうぞお気軽に。七月四日には神仙閣で記念祝賀会も予定されている。

■連絡先

神戸市中央区山本通4・23・2

TEL078・241・5110

漫画大賞募集しています 漫画文化の町・岡山県川上町



こども動物相談室での亀井一成さん

漫画で町の活性化を。この一風変わった町おこしを実施しているのは岡山県川上町。進む過疎化、減る観光客。地方の町や村などどこでも当てはまるこの傾向は川上町も例外ではなかった。町の人々が意見を出し合い、町おこしの原点である「夢と口

本著は、長年動物の飼育係を務めてきた亀井さんの、動物たちへの深い愛情、こども動物相談室での子どもたちとの心の交流などが優しい文体で綴られている。「動物園では、オリの中に入ってしまった動物たちの生きる姿からいろんなことを学び、弱い者をいたわる子どもたちになつてほしい」という亀井さんの願いが、受賞によって広く子どもたちに伝わることを願う。

神戸の本棚

「損得感情」
村松友視・著



青春出版社
本体1500円＋税

村松友視

本誌でお馴染み、好評連載中の『酔眼流日記』を含む村松友視さんのエッセイ集。

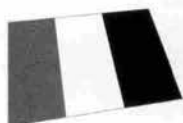
本来なら「損得勘定」と書く。損得感情は村松氏の造語である。前書きには「人間は勘定の動物にあらず、感情の動物である」と書かれている。なるほど、私たちは常に、損か得か、感情のどこかで勘定して行動している。そういう自分を浅ましく感じてしまったりするわけなのだが、このエッセイは、そんな浅ましさを超えて、むしろほほえましさをもって「損得感情」を綴っている。編集者を経て作家としての生活、奥さんとの掛け合い、地方への講演旅行、酒にまつわるエピソード、『酔眼流』読者なら「存じのムラマツ」宴会の歴史など著者の日常が鮮やかに描かれている。そういうふうには考えちゃうのって、うーん分かる。どうなすき、そして考えるのだ。結局、要領よく生きていくって考えていることがすてきに損な感情なのかも。

※本書と同名様にプレゼント! 月刊神戸子「村松友視エッセイプレゼント」まで(7月末まで)。

マン」というコンセプトのもと、完成したのが「吉備川上ふれあい漫画美術館」だ。川上町の名誉町民章を受賞した漫画家富永一朗さんの漫画廊や、約十二万冊の漫画図書館、映像コーナーもあつたりして、思う存分漫画を楽しむ充実の施設。今では年間四万人の訪れる「観光地」である。第九回を迎える「吉備川上漫画グランプリ」の大賞は五十万円。ぜひ応募してみては？

■問合せ先／岡山県川上郡川上町大字地頭1819・1川上町役場
「吉備川上漫画グランプリ」係
TEL 0866・48・2200

花 時 計



華麗なる観光都市「パリ」

五月のパリは美しい。花と緑に包まれた街には、観光客が溢れている。フランスの人口が五千四百万人、そして、入国する観光客人口は年間七千五百万人といわれている。さすが「花の都パリ」の名称にふさわしい。パリには数多くの美術館、博物館があり、それぞれに鑑賞者で賑わっている。フランス人に限らず、パリ



川上町名誉町民の富永一朗さんが審査委員長

に入ったら、美術や芸術に触れたという思いが湧いてくるのだろう。それにしても、観光客が多い。フランスは観光立国として、申し分のない品格と実力を発揮している。ボンビッド芸術センターは本館は改修中であつたにも関わらず、多くの入館者で賑わっていた。正面の広場では、大道芸人や漫画家による似顔絵描きが人を集めていた。

パリは食品や雑貨、生活用品が安い。花なども思わず買ってみたい。夜九時頃になると、カフェやレストランは満員になる。ホテルの数もやたら多いがこれも満員なのである。話によれば観光客は一般の市民の十倍はお金を落とす。「観光」はすごい収入源だ。(Y・Y)

●日本タウン誌協会「NEP」発足

日本タウン誌協会(小泉康夫理事長・会員五十社)では、このほど事業の一環として「NEP」(ニューパブリシティ)をスタートさせた。

これは、会員社の中から有力四十一誌(紙)に共通の情報を提供するもの。具体的には、東京事務所(月刊日本橋内)が窓口となつて原稿をまとめ、全国に配信。

有料(一回につき三千万円)ではあるが、四十誌(紙)・百八十五万部に一律掲載されるとあって、各社、団体から引き合いが多く、すでに数社とは契約済となつている。

日本タウン誌協会は、一九八八年に設立。これまでは対外的な活動はあまりやってこなかったが、地域密着型のメディアの

☆カバール地域

札幌市・青森市・古川市(宮城県)・仙台市・会津若松市・いわき市(福島県)・北茨城市・足利市(栃木県)・与野市(埼玉県)・前橋市・高崎市・市川市(千葉県)・船橋市(千葉県)・東京都・長岡市(新潟県)・奈良市・大阪市・神戸市・姫路市・広島市・高松市・久留米市(福岡県)・長崎市

KOBE POST

★神戸芸術工科大学の田中教授は4月に退職され、1田中デザインオフィス代表取締役・工学博士に、想像力をフルに生かした、広く社会に役立つ活動に専念される。

〒166・0012 東京都杉並区和田1・34・16
TEL 03・33384・5160 FAX 03・3384・5177 E-Mail: tanaka@cdesign.com URL: http://www.cdesign.com

★兵庫県知事公室長兼阪神・淡路大震災復興本部調整部長の宮崎秀紀氏は4月より兵庫県教育委員会教育長に就任。後任は百蔵後彦氏が。

★但馬県民商長の森野茂樹氏は4月より兵庫県部長(報道・調整担当)に就任された。

★兵庫県立女性センター所長の三上嗣子さんは3月末で退職。故郷島根・瑞穂町の老人保健施設「サンホームみずほ」の施設長に。〒696・0406 島根県邑智郡瑞穂町大字高見821・1 TEL 0855・840007 FAX 0855・8400676 自宅/大字下電165 TEL 0855・83・0263(今月より)

★モダンダンスの今岡彌子さんと加藤さよ子さんは、震災前の跡地に再建されたマンションへ。甥の央次郎君と共に、〒650・0033 中央区江戸町98・1・1101 TEL 078・321・2788

★神戸貿易センタービルの木村健樹(木村哲也園学博士)は、神戸国際会館13階へ移転。谷井博美医師とご子息の木村卓哉医師のトリオで再出発された。〒651・0087 中央区御幸通8・1・6神戸国際会館13階 TEL 078・251・1823 FAX 078・251・1250

★4月13日ジャパンエンバグループ会長・植野藤次郎氏(77)が肺炎のため死去。17日芦屋の自宅で葬儀。告別式が、喪主は哲一朗社長。

★「市民・海上自衛隊の集い」の設立に尽力された岩本洋一理事が病気のため5月14日午前3時23分に亡くなる。15日午後1時より平安祭典西神会館で告別式がとりおこされました。ご冥福をお祈りいたします。

★築五山宝徳院の中央第二十一世然翁中川浩安和尚が八十才をもって正念往生され、五月十八日に葬儀がとり行われました。

● KFS25周年記念講演会 500万人の観客を呼んだプロデューサー 今岡寛和氏が“祝祭ルミナリエを語る”



神戸の人々に感動と勇気を与えた今岡寛和さん

■ 講演/7月10日(土)午後5時~(無料)
神戸商工会議所神商ホール3F B室
神戸市中央区港島中町6-1
ポートアイランド市民広場東
TEL.078-303-5801

■ 式典・懇親パーティ/同日午後6時
~記念パーティ (6000円)
ホテルゴーフル15F アンダルシア
神戸市中央区港島中町6-1
TEL.078-303-5555

KFS25周年記念講演と記念パーティの
開催にあたって
神戸ファッション市民大学のOBが、
ファッション都市づくりへの夢を創る
K.F.S. (コウベファッションソサエティ) を組織して、25周年を迎えました。

それを記念して、イタリアの祝祭ルミナリエを神戸に震災復興で招き、4年目に500万人を動員したプロデューサー今岡寛和氏とその企画と実行への道程を語る国際的な講演です。ぜひお問い合わせでご来会下さい。

実行委員長 大内信行

主催/K.F.S.

後援/神戸市、神戸商工会議所、神戸ファッション協会、神戸新聞社、月刊神戸っ子

■お申し込み

25周年記念事業事務局 (木庭産業株式会社) TEL&FAX 078-321-1831

月刊神戸っ子愛読者に贈る

SPECIAL
PRESENT



1. 大山ペンションー泊二食付き宿 泊券ペア2組に (11月末迄有効) さらに全読者10%OFF

夏休みのプランがまだ決まっていな!! という
さみしい(?)読者の皆さまを、鳥取県大山
のペンション「びあん びあの」にご招待 (一人
8300円相当)。「びあん びあの」はイタリア語で
「ゆっくりやろうじゃない」という意味だけであ
って、東に大山、西に日本海をのぞむ抜群のロケー
ションとプロのシェフ直伝の本格派イタリア料理
フルコースに日々の雑事を忘れてのんびり。

近くには、今春オープン以来大人気の「と
っとり花回廊」、海水浴場、ゴルフ場など遊びも盛
りだくさん!



■お問い合わせ
ペンション
びあん びあの
鳥取県日野郡溝口町大山
アイノビアP.V.
TEL.0858-52-2151
※予約時に「神戸っ子」
といえは10%OFF

●応募方法

官製ハガキに、希望商品名と①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記の
上、下記にお送りください。(1~3共通)

●応募先 (3は別記の応募先となりますのでご注意ください)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアビル4F

(有) 月刊神戸っ子・7月号プレゼント係 (編集部へのご意見・ご希望等お待ちしております)

●締切日 7月15日 (3のみ7月30日消印有効)

(商品の発送をもって発表に代えさせていただきます)

2. 淡路花博 「ジャパンフローラ2000」 ご招待券ペア2組に (1組はシルバー券)

2000年3月18日~9月17日の184日間、淡路島
で開催される花と緑の国際博覧会「ジャパンフ
ローラ2000」。絶賛発売中の前売り入場券 (当日
券一人2900円相当) と65歳以上の方のみ利用で
きるシルバー入場券 (当日券一人2000円相当)
をそれぞれペア1組にプレゼント。話題先取りで、
友達に自慢しちゃおう!



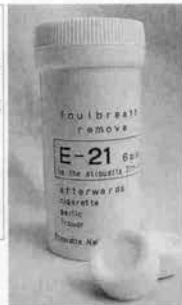
3. エチケットナショナルプロダクツから 「口臭消しラムネE-21」2名に

飲酒や喫煙、ニンニク料理を食べた後のいや
な匂い。歯を磨いたりガムを噛むだけではや
っぱり気になる…。「E-21」は口の中で素早く溶
けて胃の中の匂いのもとを一発消臭する、レモ
ン風味の口臭消しラムネ。効き目は3時間ほど。
その強効力にサラリーマンやOLにも大ブーム。
エチケットにどうぞ。(6錠・定価1800円)

●応募先

〒154-0024
東京都世田谷区三軒茶
屋1-21-10 3F
「E-21」プレゼント事務
局/神戸っ子係

■お問い合わせ
TEL.03-5431-5304
<http://www.enp.co.jp/>



ART

手塚治虫生誕70周年・記念館開館5周年・宝塚市制45周年記念
手塚治虫ベスト5マンガ展

ファン投票でのベスト5は「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」「火の鳥」「ブラック・ジャック」…。各作品をパネルで紹介し、それぞれの連載第1回直筆原稿や初出雑誌、初出単行本などの展示のほか、マンガ・アニメのみならず実写化・舞台化・CM出演など、他ジャンルへの波及を映像で紹介する。5作品の直筆原稿約250枚、全集400冊より表紙のカラー直筆原稿250点を一挙に展示。「質」と「量」を兼ね備えた天才の片鱗に触れよう。

～9/7(火) 9:30～17:00

(7/20～8/31は20:00まで。入館は閉館時間の30分前まで)

水曜休(祝日と重なる日および8月中は開館)

宝塚市立手塚治虫記念館 ☎0797-81-2970(阪急宝塚駅下車)

大人500円 中高生300円 小学生100円

プレゼント欄参照



ART

美術館の夏休み
ソレハ無意味な詮索

親子で楽しむ「美術館の夏休み」展。今回は作品のタイトルに注目して、作家の立場に近づいてみよう。出品予定作品は、元永定正「うえのかたちはなつ」、ハナヤ勘兵衛「ナンデェ!!」、中村錦平「ソレハ無意味な詮索」など約30点。関連企画として、大きな筆で体全体を使って文字のような絵を描くワークショップ「へのへのえもじ」も開催(7/20・24・25、13:00～16:00)。作品は会期中ホールに展示される。申し込み不要、年齢性別不問、要観覧券。

7/17(土)～8/29(日) 10:00～17:00(入館は16:30まで)

芦屋市立美術館 ☎0797-38-5432(阪神芦屋駅から南東へ徒歩15分)

一般500円 大高生400円 中学生以下無料



ハナヤ勘兵衛「ナンデェ!!」

CINEMA

第10回東京国際映画祭グランプリ・最優秀監督賞ダブル受賞!
パーフェクトサークル(’97年/ボスニア・仏合作/108分)

ユーゴ紛争の戦火の中、死の幻影におびえながら孤独に生きるひとりの詩人のもとに幼い戦争孤児の兄弟が迷い込んできた。明日をも知れない苛酷な現実の中で、3人の奇妙な共同生活が始まり共に懸命に生きていく。やがて家族にも似た絆が生まれ始めるのだが…。ケノヴィッチ監督の実際に見た市民の厳しい生活、平和への祈り。見る人それぞれに“パーフェクトサークル”の意味を感じてほしい。

8/23(月)～27(金) ①11:00②14:00③16:30④19:00入替制・自由席

新神戸オリエンタル劇場(新幹線・地下鉄新神戸駅上)

前売1000円 当日1300円

☎078-291-9999



実際に難民キャンプにいた少年たち。傷ついても瞳には希望の光があふれていた

プレゼント欄参照

MUSIC

北野タダオ&アロージャズオーケストラ
第26回定期演奏会 ゲスト:猪俣 猛(ドラムス)

日本では数少ないプロのジャズビッグバンドとして、関西を拠点に活動が続けている「北野タダオ&アロージャズオーケストラ(AJO)」。

今回は、カーネギーホールで喝采を浴びた名ドラマー猪俣猛をゲストに迎え、リズムの効いた迫力のプレイとAJOのゴージャスなサウンドが熱いバトルを繰り広げる。心地よい緊張感にあふれるステージは、ジャズファンのみならず幅広い音楽ファンを魅了するだろう。

7/21(水) 18:30開場 19:00開演

神戸新聞松方ホール(ハーバーランド神戸情報文化ビル4F)

前売4000円 当日4800円

AJO事務所 ☎06-6438-0208

プレゼント欄参照



アロージャズオーケストラ

～7月～

★チキンジョージ

☎078-392-0146

17 (土) 吉田美奈子 & THE BAND、18 (日) The Pete Best、19 (月) TRANSTIC NERVE、SUPER SOUL SONICS、20 (祝) ドミンゴス・ANGIE、22 (木) GEORGIE PIE 大谷令文グループ 健太郎 横山章 タイヤモンド・ユカイ、23 (金) FANATIC CRISIS、25 (日) 近藤房之助 & The Deepest Pocket LIVE、26 (月) SUPER TRAPP vs SAVOY TRUFFLE、29 (木) 細坪基佳、31 (土) Diren grey TOUR1999

★ピアジュリアン

☎078-391-8081

15 (木) 22 (木) 近藤美香 (p)、16 (金) 吉岡綾子 (vn) 田中靖子 (p)、17 (土) 高橋幸子 (vc) 高橋智子 (p)、18 (日) 中川佳子 (f) 山本朋子 (hp)、19 (月)

小笠原薫 (vn) 井上佳子 (p)、20 (祝) 弦楽四重奏小目谷しず子 (vn) 他、21 (水) 家久美子 (cl) 田中靖子 (p)、23 (金) 宮崎万里 (vn) 近藤美香 (p)、24 (土) 中井亮子 (p)、25 (日) 30 (金) 31 (土) 吉田恭子 (p)、26 (月) 小笠原薫 (vn) 井上佳子 (p)、27 (火) フルート四重奏、28 (水) 高橋菜菜 (p)、29 (木) 原公一郎 (g)

★T2楽屋

☎078-242-5888

13 (火) ブルースー人旅横井勝己 (g、vo、バンジョー)、17 (土) 25年目のトリオメケコンサートVol3中野督夫、中村よお (g、vo)、18 (日) アイランドミュージック、20 (祝) 「BLUES ALONE」ロメル・アマド、25 (日) LAST SUNDAY NIGHT 天野SHO (b、vo) 浅尾和範 & THE SKUNK WATERS、27 (火) Modern Blueカルテット 福田神吾 (g、vo) 富永寛之 (g、vo)

★Holly's

☎078-251-5147

14 (水) 井手正雄 & T-boneオーケストラ、17 (土) Robin Eve (尺八) Ron Mason (g) Dave Boyle (Tb) 小出泰正 (b) 松井道郎 (ds)、19 (月) 松本マリ (p) 井手厚 (b) 宮本良治 (ds) 江藤嘉明 (sax)、21 (水) Peach pit、22 (木) 濱岡都子 (v) 奈良原裕一 (b) 荻田和貴男 (g) 小泉ゆうこ (p)、23 (金) 長井美恵子 (p) 森本良平 (b) 後藤信夫 (ds)、24 (土) 山口エミ (v) 三浦昌彦 (tp)、26 (月) こもだ由香 (v) タカ (p)、28 (水) MIDNIGHT EXPRESS、29 (木) 楊銀恰 (p) 中島幹雄 (ds) 米村源治 (b) 藤原弘嗣 (p) 藤原祥二 (as)、30 (金) 近藤かおり (v) タカ (p) 日下部孝太郎 (b) 田村太一 (g)、31 (土) たなかりか (v) 植田貴代 (p) ◆17 (土) のRobinさんは姫工大の先生で尺八の師範! ◆

TICKET PRESENT

＜MUSIC＞

★神戸新聞松方ホール (7/21「北野タダオ & アロージャズオーケストラ」有効) ベア5組

＜ART＞

★神戸市立博物館 (6/19～7/25限定「オルセー美術館展1999」有効) ベア10組

★神戸ファッション美術館 (～9/15「Dior ジョン・ガリアーノと安藤忠雄」の世界展有効) ベア2組

★宝塚市立手塚治虫記念館 (～9/7「手塚治虫ベスト5マンガ展」有効) ベア5組

＜CINEMA＞

★神戸朝日ホール7/23・24「自由な女神たち」有効) ベア3組

★新神戸オリエンタル劇場 (8/23～27「バーフェクトサークル」有効) ベア3組

★バルシネマしんこうえん (8月末まで有効・2名) ▷7/1「マイ・フレンド・メモリー」「マイ・スウィート・シェフィールド」▷7/2～9「X-ファイル」「ザ・グリード」

▷7/10～19「レ・ミゼラブル」「鳩の翼」▷7/20～29「ビッグ・リボウスキ」「イン&アウト」

★シネモザイク1～4 (8月末まで有効) 2名▷▷「ベイバック」▷▷「ハムナプトラ」▷▷「催眠」▷▷「恋におちたシェイクスピア」

★ベレーネシネマ (8月末まで有効) ベア5組▷7/9「鉄道員 ぽっぽや」▷7/10～「学校の怪談4」

★カナートホール (8月末まで有効) ベア5組▷～7/2「宗家の三姉妹」▷7/17～「ボケットモンスター2」

★西灘劇場・シネマ (8月末まで有効) ベア5組▷～7/9「ビジター」「英国万歳」▷7/10～23「フレンチドレッシング」「モーターカクタス」▷シネマは成人映画

●ハガキがファクシミリで①希望する館名②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦7月号で面白かった記事を明記して下記まで(7/15必着)。

〒650-0011神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズトアビル4F (FAX.078-331-2795) 月刊神戸っ子「もだかる9907」編集室

MODE CULT'S VOICE

●5月号は「神戸を歩こう」の特集など新企画が盛りだくさんで、読んでいて本に活気を感じました。「神戸っ子」に刺激されて、サア私も街を歩いてみようかな、という感じです。

長田区・内山清美さん

●石嶋恵子様 オルセー漫画、拝読前に「なかなかのもの」とすでに見た人が私に言っていましたので、驚きませんでした。カクゴしていましたので。驚きもなく、うまくまとめられたな、と納得してみました。前より絵がうまくなったと思いました。これから頑張ってください。急ぎ御礼まで。(ばくは西原恵子の漫画のファンです) 神戸市立博物館学芸員・岡本正さん

●5月号「ひとの味、料理の味」川島しょう店」が良かった。でもこれって(2)ってことは、先月読み忘れている…。オルセーの漫画も良かったです。ちなみに「北野・工房のまち」の「ラ・サン・ミッシェル」の店長は高校時代の友人です。加古郡稲荷町・坂井佐智代さん

○「ひとの味、料理の味」と「味な街」は交替で隔月連載していますので、3月号を読み返してくださいね。

●毎月読んでいます。「ぴっと・いん」が好きで、コピーで保管してお店に食べに行っています。今後も楽しみにしています。

西宮市・橋本弥生さん

●洋裁が趣味なので、神戸の布地を売っているお店の特集を載せてください。

垂水区・松岡由希子さん

●いつも楽しく拝見しています。とくに私は動物が好きなので、亀井一成さんの「ズームインズ」を楽しみにしています。

北区・中東美保子さん

○「もだかる」にお便りをお寄せください。執筆していただいている先生方へのお手紙も、編集室気付で送ってくださいね。また編集者宛にもあれば…(ない?)

PR



天使の美肌水/310ml入680円

●お問い合わせ/大明化学工業㈱
0120-(666) 843
長野県上伊那郡南箕輪村3685・2
FAX 0265 (74) 5100
天使の美肌水/310ml入 680円

1ケース6本入 4080円(税別)
1本(310ml入) 680円(税別)

「天使の美肌水」は、お手軽にそのまま使える尿素配合の化粧水として、乾燥した皮膚の保湿(うるおい)に適しています。お風呂上がり、シャワー、洗顔後などに体や顔をよくふいてからお使いください。

手荒れ、ひじ、ひざ、かかとのざらつき、主婦しつしんに悩む人たちに尿素が注目されています。尿素は皮膚の表面の角質をはがし、水分を保つ働きがあり、医療現場でも使われています。「天使の美肌水」は、尿素(うるおい)とグリセリン(保湿成分)から作られた防腐剤・香料無添加の全身スキンケア化粧水です。「天使の美肌水」

お肌にうるおい・全身化粧水
「天使の美肌水」

海岸線、西へ。

#5 河口～塔

木村光理



「ここから東は現在で、ここから西が未来。ここだけに過去が残っている。ここはあんたが探していた場所かもしれない。もしそうだとすると、けして見つけることなんてできないよ。ここが異境か向こうが異境か、あんたにはまるでわからないんだから……」

太った女は半ば歌うように喚んでいる。その声は、丸い窓から、時の境目を流れる河口へ、そして海の向こうへと広がっていく。この女なら何か知ってるに違いない。そう思っ近づこうとしても、喚き声に寄り添うように辺りに立ち込める重く濃厚な匂いがそれを阻む。それは腐敗しかけた生き物の匂いに似ていた。

「ここはやばいな」と俺は呟く。草男も終も外に出る。そこからは白く干からびた土の道が、海沿いに埠頭へと真つすぐに伸びていた。廃止されたバス停の標識が、すぐそばに墓標のように立っている。

しばらく進むと、ローティーンのカップルが道の真ん中に座り込んでいた。二人の傘はぼろぼろに欠け、口を開くと黒い闇が見える。

「いつも海を見ながらそいつを吸ってるのか？」俺はわざと優しい声を作って、膨らんだビニール袋を吸引している男の子にたずねた。

「そっだよ、おっさん」俺の目を見ずに少年は言う。

「なら、海からやって来るのを見たんだろ」

「……見たような気がするな。でもはっきりとは覚えてないね」

反抗と不安を交互に表わして少年は言う。俺は期待に胸が熱くなる。その時、背後から猿の鳴き声に似た甲高い歓声が聞こえる。白い土煙を巻き上げて疾走してくる大型の黄色いバイ



撮影／矢島 潤・石塚純子（本誌）

ク。ブリーフ一枚の裸の中年ライダーは、蘭茎
を見せて笑いながら若いカップルを勢いよく跳
ね飛ばす。飛び散る血液。ライダーはハンドル
から両手を離して万歳と叫び、そのまま突堤の
遠い突端に向かい猛スピードで駆けていく。や
がて、彼方でモノが海に落ちる音がし、水しぶ
きがある。

突堤の海を挟んだ向かい側には、できたばかりの公園。そこには、金色の陶製のベンチや陸
にあがった最新鋭の船や虹色の角状の記念碑が
雑多に配置され、若い男女のカップルがひしめ
きあい、その隙間を肥満体の犬やスケートボー
ドにのった派手な化粧の若者が行き交っている。
俺たちは公園の西の外れにあるガラスのタ
ワーに行き当たる。

「ここ、昇るつもり？」と、柊が尋ねた。
「当たり前だろ」と、草男が言う。

地上百メートルの展望台は客で満員。いろん
な国籍の人間が高みから港を見下ろしている。
東部にある人工島。その手前の櫛の園のような
埠頭。すぐそばにある遊園地。そのこつた返す
人ごみの中にこつちの様子を窺う一団がいるの
に俺は気づく。

「注意しろ」と、俺は二人にそつと囁く。草男
は曖昧な笑いで答え、柊の顔は緊張に強まる。あ
そこで双眼鏡を覗いている連中、あれはただの客
ではない。それは確かだ。展望台の窓さえ開けば
……。方法はそれしかないだろう。うまく空を飛
べればいいのだけれど。このところ飛んでいない
から。しかし、飛ばないわけには……

俺は覚悟を決め、奴らに悟られぬようにそつ
とガラス窓に近づいていく。

（以下次号）

海船港

観光底曳網漁船

「海神丸」に乗って

垂水漁港の西、マリンピア神戸から「観光底曳網漁業」の船が出ている。

「昨日まではドボンや、クラゲばかりかかったからな」。午前七時三十分、漁師歴二十年の信高正明さんが操る「海神丸」に乗り込んだ。操舵室には、魚影を映すモニターや他船との情報交換のための無線などが並ぶが「潮の流れがなあ」。やはり長年の経験と勘がものをいうのだ。

西へ向かい、明石海峡大橋の下をくぐった。ケーソンの回りに船が群がっている。「このへんはメバルとかタイがよう獲れるんや」。それを尻目に東の漁場へと切り返した。橋の下は観光用のコースなのだろう。

「網、漕ごか」。八時すぎ、垂水沖で底曳網を投じる。周囲約十五メートルの網は、長さ約七メートルの棒に張られており「棒漕ぎ手ぐり網」と呼ばれる。「ハゲがよう獲れるから、「ハゲの網」ゆうてるけどな」。モニターで魚影をチェックしながら船を操る信高さん。われわれは待つだけだ。



魚影をチェックする信高正明船長



「棒漕ぎ手ぐり網」を海に投じる



船長に指導され網を掲げる奥野千津賀さん



大漁を喜ぶ参加者とスタッフのみなさん

天気は上々、潮もまずまず。適度な揺れが眠気を誘う。沖から見る須磨。山が海に迫り、緑と青の境界を銀色の線が行き交う。海沿いを走る電車に陽光が照り返しているのだ。

「暇か？」夢見心地でいると信高さんの声が掛かった。九時前。「そろそろ揚げよか」。参加者を代表して、大阪から来た会社員の奥野千津賀さんが網を揚げる。「今年いちばんの大漁や」。タイ、ハゲ、タコ、アオリイカ、マイカなどなど、五十匹はいるだろうか。奥野さんは「日頃の行いがよかったのかな」と大喜びだ。

大阪湾では、棒漕ぎ・チン漕ぎ・板漕ぎなど、さまざまな底曳網漁業が行われており、特に垂水沖はタイやタコの豊富な漁場として知られている。ノリの養殖も盛んで、瀬戸内海を中心とした兵庫県ノリの生産高は全国一だ。

てなことを、水産体験学習館「さかなの学校」で勉強できる「観光底曳網漁業」。この夏、神戸の漁業の一端に触れてみるのもいいかも知れない。獲れた魚は全部持ち帰り。うまかった！

〈矢島〉

体験漁業の内容

実施期間／11月30日（火）まで
 発着場所／マリンピア神戸（垂水駅南西徒歩10分）
 出港時間／午前6：00～9：00のいつでも出発
 乗船時間／約3時間（操業・網揚げ・選別等）
 参加費用／1隻6人まで60,000円
 ※1人増えるごとに5,000円加算
 ※1隻10人まで乗船可能
 おみやげ／とれた魚はすべて持ち帰り。平磯海づり公園でのバーベキューも可（要予約1台2000円）。

■神戸体験漁業事務局（神戸市立水産体験学習館「さかなの学校」内） ☎078-706-5550
 ■神戸市立平磯海づり公園 ☎078-753-3973

DINNER

海老づくしのお得なディナー

ホテルグランドビスタ

ホテルグランドビスタの直営レストラン「ポルトヴェルデ」の大人気メニュー“海老づくし”も今回で第7弾。これまでも増して、質・量ともに申し分の無い豪華フルコースのメニューがいただける。8種類もの海老を素材としているので、それぞれの味を食べ比べることも大きな楽しみ。その上、舌にとろける柔らかさと赤ワインの風味が豊かな味わいを醸し出す、上質の牛フィレ肉のステーキまでテーブルには並ぶ。肩ひじ張らないお箸でいただけるスタ



まだまだ出てくる海老づくしと牛フィレ肉ステーキのフルコース

イルも人気の一つ。

また、このディナーと宿泊、翌日の朝食、シティループ1日乗車券がセットになった食べて泊って観てのお得プラン、「北野ファンタスティックプラン」は¥10,500（税・サ別）。曜日に関係なく利用できる。

お昼にはイタリア料理からシーフード料理までワールドワイドなグルメメニューをお好きなだけ堪能できる「ランチbuffe」がおすすめ。

●海老づくしと牛フィレ肉のステーキのフルコース

11:30~14:00（ラストオーダー13:30）

17:30~22:00（ラストオーダー21:30）

●ランチbuffe

11:30~14:00（11:30~、13:00~）
のご予約でお申し込みください



選ぶのに迷ってしまうほどのメニューたっぷりのランチbuffe

「神戸っ子を見ました」と ご予約の方には

●フルコース通常価格

¥9,500 → ¥4,800

●ランチ通常価格

¥1,800 → ¥1,500

のご優待価格でお召し上がりいただけます。（有効期限/8月31日まで）

■ホテルグランドビスタ

神戸市中央区加納町2・13・7

TEL 078-271-9111

OUTDOOR

北野に釣り具屋さんが？

タックルショップ スキッパーズ

店前には銀色に輝くアルミのボートとBassのオブジェ。一目でフィッシングショップとわかるが、マウンテンバイクあり、キャンプ用具あり、雑貨ありとこれまた不思議な店。スキッパーとは小さな漁船の船長さんという意味。日常から開放されてリラックスできる釣りを楽しむための店をと、震災の翌年3月にオープンした。



店内には、60年代を中心にしたアメリカンスタイルのフィッシングを目的とした品々が、ところ狭しと並んでいる

遊び道具としてのルアーも多くて、バドワイザーのビール缶型、魚雷の形をしたトービード、狂ったように泳いでるようにみえるクレージークローラーとコレクターにとっては魅力たっぷりの品がある。

ルアーはヘドン、クリークチャブ、サウスベンド。リールはアブ、シェークスピア、ロッドはフェンウィック、アルミのタックルボックスはアムコなど1910~1970年ごろまでの今では手の入りにくいアンティークモノだ。なかでも赤アブの5000番には相当のこだわりをもっている。

年に4~5回はスタッフ自ら、アメリカ中南部を中心に、延々と車で走りながら小さな田舎町で釣り具関係、キャンプ用品、古着、雑貨などを探してくる。オーナーはバスアン



仲間がいつも集まっているので、アングラーたちの情報交換もできる

グラ。カヤック、マウンテンバイクが得意な店長。いまやあらゆる手法のイカ釣りに情熱を傾けているデザイナー。釣り雑誌や釣り番組の担当者やビンテージモノに詳しい人などいろんな職業の人が集まってくる楽しい店。アウトドアが好きな人は、足を運ぶ価値あり。

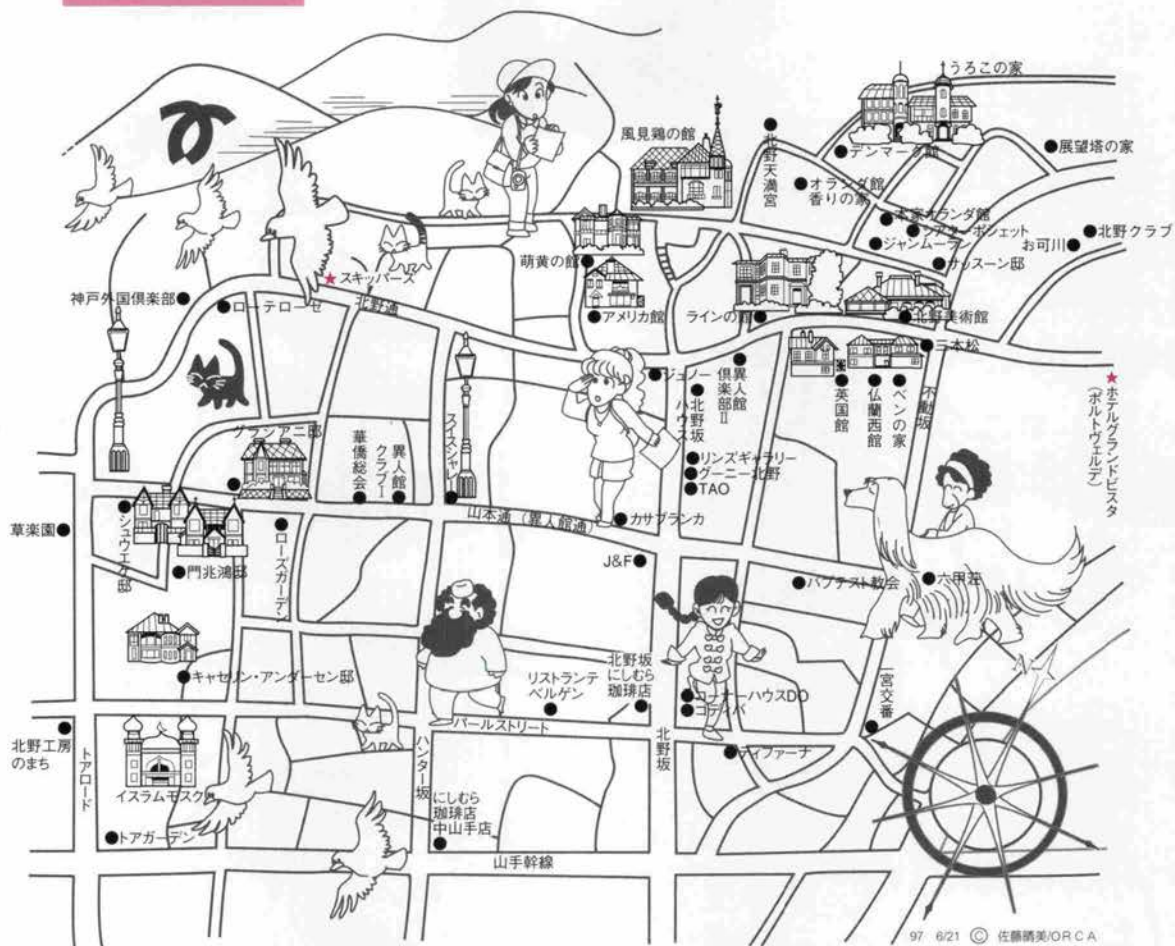
■スキッパーズ

神戸市中央区北野町4・12・5

TEL 078-241-3993 10:00~20:00 無休

坂のある町・散歩道

KITANO



★今回の取材先

北野おすすめSHOP

<p>神戸割烹 お可川 神戸市中央区北野町1-5-10 TEL.078-222-3511 11:00～21:00</p>	<p>フランス料理 グーニー北野 神戸市中央区北野町2-7-18 リンズギャラリーB1F TEL.078-242-2562</p>	<p>CHINESE RESTAURANT & BAR TAO ●Produced by ALEX● 神戸・北野町 岩城東急ビルB1F TEL.078-222-2555</p>	<p>フランス料理 ジャン・ムーラン 神戸市中央区北野町2-16-8 TEL.078-242-4188 定休水 11:30～14:00 17:00～22:00</p>	<p>イタリア料理 Bar Plan2 パウルプラン2 神戸市中央区山本通1-7-11 コーナーハウスDO B1F TEL.078-231-8220</p>
<p>洋館レストラン グラシアニ 神戸市中央区北野町4-8-1 TEL.078-242-0597</p>	<p>フランス料理 北野ワッヅ 神戸市中央区北野町1-5-7 TEL.078-222-5123 11:30～14:30 17:30～21:30</p>	<p>インターナショナルゾーン レストラン CASABLANCA CLUB カサブランカ 神戸市中央区北野町3-1-6 TEL.078-241-0200 FAX.078-222-0182</p>	<p>il PORTO VERDE 新イタリア料理 ポルトヴェルデ ホテルグランドビスタ 神戸・北野 神戸市中央区加納町2-13-7 TEL.078-271-2111</p>	<p>北野で生まれる出会いと創造 多目的交流サロン シアターポシェット 神戸市中央区北野町2-16-36 TEL.078-242-3959</p>